

子宮頸がん予防ワクチンについて

接種開始時の年齢によって、接種のタイミングや回数が異なります。



❖接種対象者❖

小学校6年生から高校1年生相当の女子
(標準接種期間は中学1年生から)

対象者には
4月下旬に通知を
お送りします

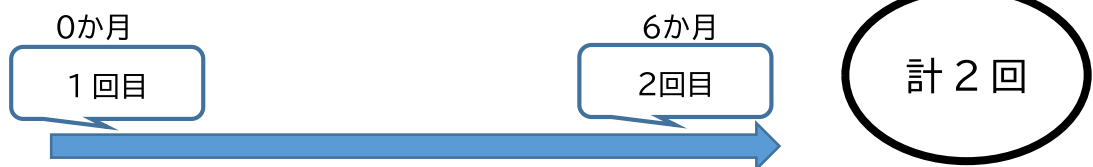
❖HPV ワクチンの接種期間

HPV ワクチンの種類	接種回数	標準的な接種期間
シルガード9 (9価)	2回 または3回	2回・3回接種の対象年齢については下記参照 ※3回接種の対象で、標準的な接種間隔をとることができない場合 2回目:1回目の接種から少なくとも1か月以上の間隔を置いて接種 3回目:2回目の接種から少なくとも3か月以上の間隔を置いて接種

※過去に2価ワクチン(サーバリックス)、4価ワクチン(ガーダシル)で接種を開始した場合は、不足分を9価ワクチン(シルガード9)で接種することができます。

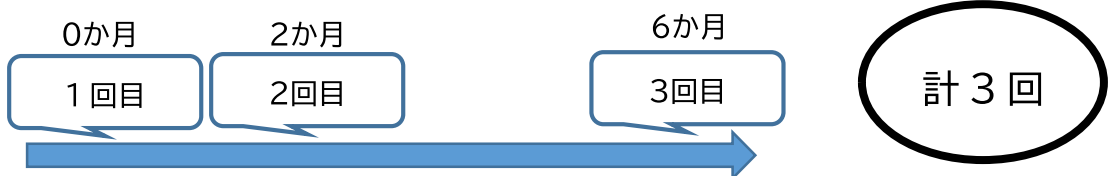
【接種方法は年齢によって異なります】

14歳以下で接種を開始した場合



※1回目と2回目の接種は、少なくとも5か月以上あけます。5か月未満の場合、3回目の接種が必要になります。

15歳以上で接種を開始した場合



【問合せ先】

越谷市健康づくり推進課(保健センター)
越谷市東越谷 10-31 ☎048-960-1100

詳細は右記の
二次元コードから
ホームページを
ご確認ください。



越谷市ホームページ